

令和7年5月9日

国土交通省関東地方整備局

荒川上流河川事務所

武州ガス株式会社

公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

武州・入間川プロジェクト 助成団体を選定しました

～環境保全活動をサポートします～

官民連携による市民活動助成事業の助成団体を9団体選定しました。

令和6年12月1日より募集を開始した「武州・入間川プロジェクト」(官民連携による市民活動の助成事業)の助成団体選定にあたり、令和7年4月25日に第16回入間川環境保全支援委員会を開催しました。

応募団体の活動内容や助成内容を審査した上、別紙の団体(9団体)を選定しました。委員会については、WEBと対面のハイブリット形式で開催しました。

【武州・入間川プロジェクトとは】

武州ガス株式会社(企業者)、荒川上流河川事務所(河川管理者)、(公財)埼玉県生態系保護協会(有識者)が主体となり、入間川流域で環境保全活動をされている市民団体等に、活動支援を行う新しい形の官民連携事業です。この取り組みにより、河川を軸とした地域社会の活性化はもとより、河川環境管理の質的向上を目指します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ
川越新聞記者会 所沢記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 荒川上流河川事務所

電話：049-246-6360

副所長 田中(内線：205)

FAX：049-244-9077

流域治水課 課長 柳川(内線：351)

武州ガス(株)

電話：049-241-9590

企画部 部長 大久保

FAX：049-242-0778

企画チームマネージャー 横尾

(公財)埼玉県生態系保護協会

電話：048-645-0570

事務局長 前田

メール：iruma-project@ecosys.or.jp

(別紙)

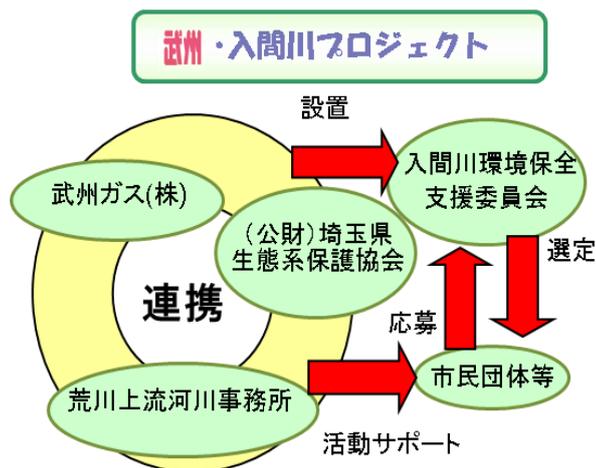
令和7年度 助成団体一覧

| 番号 | 団体名 | 活動タイトル | 団体種別 | 代表者 | 設立年 | 申請活動種別 | 活動期間 | 活動場所 | 主な助成希望内容 |
|----|--------------------------|--------------------------|-----------|---------|-------|------------------|----------------------|---|--|
| 1 | 特定非営利活動法人 ジョイライフさやま | 河川敷整備清掃と意義を 高める自然体験 | 特定非営利活動法人 | 久保田 慎三郎 | 2014年 | 環境保全活動 | 2025年4月～ 2026年3月 | 狭山市柏原(入間川左岸) | 外来植物の駆除 河畔林の下草刈り・清掃 子どもたちの自然体験活動 |
| 2 | 特定非営利活動法人 荒川流域ネットワーク | 入間川一斉水質調査及び マップ作成2025 | 特定非営利活動法人 | 鈴木 勝行 | 1995年 | 自然環境調査 | 2025年4月～ 2026年3月 | 川越市・入間市・狭山市・鶴ヶ 島市・坂戸市・日高市・嵐山 町・鳩山町・ときがわ町他(入 間川水系) | 一斉水質調査マップの印刷、配布 |
| 3 | 埼玉県立いずみ高等学校 | 三ツ又沼ビオトープの環境 保全活動 | 高等学校 | 小林 幹弥 | 1962年 | 環境保全活動 | 2025年4月～ 2026年3月 | 川島町(入間川、荒川/三ツ 又沼ビオトープ) | 外来植物の駆除等現地研修(貸し切 りバス) 在来植物の発芽・生育試験 |
| 4 | 城西大学 | トウキョウサンショウウオの 生息地の探索 | 大学 | 藤野 陽三 | 1965年 | 自然環境調査 | 2025年6月～ 2026年2月 | 東秩父村、小川町、嵐山町、と きがわ町、東松山市、越生町、 毛呂山町、鳩山町、坂戸市、日 高市、飯能市(槻川、都幾川、 越辺川、高麗川とその支流) | フィールド調査 環境DNA解析 |
| 5 | 特定非営利活動法人 はとやま環境フォーラム | 鳩山における自然環境調 査保全活動 | 特定非営利活動法人 | 愛場 謙嗣 | 2007年 | 自然環境調査 環境保全活動 | 2025年4月～ 2026年3月 | 鳩山町(唐沢川、鳩川の支流) | 水質調査(残留農薬分析) 活動展示パネル製作 休耕地ビオトープの整備 |
| 6 | ホトケドジョウ調査会 | 越辺川流域のホトケドジョ ウを守る | 市民団体 | 稲垣 喜弘 | 2021年 | 環境保全活動 | 2025年5月～ 2026年3月 | 坂戸市、毛呂山町(高麗川、葛 川およびその支流) | モニタリング調査 資料・展示パネル作成 |
| 7 | 上尾の自然を守る教職員の 会 | 三ツ又沼ビオトープの自然 環境を楽しむ会 | 市民団体 | 赤羽 栄子 | 1998年 | 環境・体験学習 | 2025年4月～ 2026年3月 | 上尾市、川島町、川越市境界 付近(入間川、荒川/三ツ又 沼ビオトープ) | 親子向け自然体験イベント(講師謝 金、広報資料作成他) 保全管理作業 |
| 8 | 特定非営利活動法人 荒川の自然を守る会 | 三ツ又沼ビオトープの自然 環境管理作業 | 特定非営利活動法人 | 木ノ内 勝平 | 1991年 | 環境保全活動 | 2025年4月～ 2026年3月 | 上尾市、川島町、川越市境界 付近(入間川、荒川/三ツ又 沼ビオトープ) | 保険(チェーンソー保険料含む) 外来植物の駆除、在来野草の保護・育 成 ボランティア募集広告 草刈り機のレンタル 暗視カメラ(盗撮防止及び夜行性動 物観察) |
| 9 | 川越の魅力育てる会 | 麦生川「魚調査」 | 市民団体 | 松村 隆 | 2010年 | 自然環境調査 | 2025年4月～ 2025年10月 | 川越市古谷上(麦生川) | 水辺の草刈 児童の自然体験(講師謝金、チラシ、 行事保険等) |

1. 「武州・入間川プロジェクト」概要

「武州・入間川プロジェクト」は、武州ガス株式会社（企業者）、荒川上流河川事務所（河川管理者）、（公財）埼玉県生態系保護協会（有識者）が主体となり、入間川流域で環境保全活動を行っている市民団体等に、活動助成を行うものです。本プロジェクトは、これら三者の連携により、河川を軸にした地域社会の活性化と、河川環境管理の質的向上を目指します。

活動助成にあたっては、助成する市民団体等を募集し、別途学識者を含めた「入間川環境保全支援委員会」により助成団体を選定します。選定された団体に、助成金を交付（最大20万円）するだけでなく、必要により当該河川に関する情報提供、専門家、講師の派遣など活動をサポートいたします。



各主体からの支援内容は以下のとおりです。

【武州ガス株式会社】

活動資金の提供（活動助成）等

【荒川上流河川事務所】

活動フィールドの提供、河川に関する講師の派遣・情報の提供、調査の共同実施

【公益財団法人埼玉県生態系保護協会】

市民団体等への指導・助言、専門家の派遣等

2. 助成対象期間

令和7年4月1日～令和8年3月1日の間に実施する活動

3. 選定結果

別紙のとおり。

4. 令和6年度までの助成状況

武州・入間川プロジェクトでは平成22年度のプロジェクト開始以来15年間で累計179団体の活動を助成し、助成総額は24,830,478円となりました。



令和6年度武州・入間川プロジェクトの助成を受けた活動の様子
（希少植物の保全活動（高等学校）／水質調査（特定非営利活動法人）

※今までの助成活動は、https://www.ktr.mlit.go.jp/araajo/araajo_index049.htmlに掲載しております。